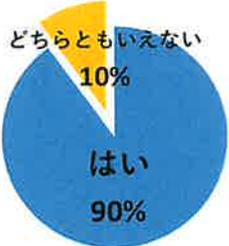
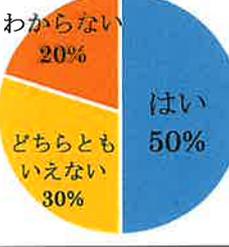
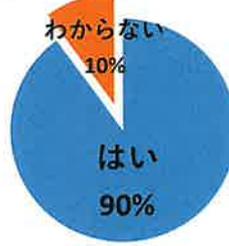


児童発達支援事業保護者向け評価アンケート集計結果

対象者：令和3年度 利用児童（保護者）20名（回答数：10名 回答率50.0%）

公表日 令和4年4月

	チェック項目	回答結果	保護者各位のご意見	あけぼのから保護者各位へ
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい 100%		<ul style="list-style-type: none"> ・フロアでの全体による設定活動が中心ではあるが、訓練室等のスペース、園外活動も適宜実施している。 ・感染予防の観点から、間隔を確保した対応を継続している。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	はい 100%		<ul style="list-style-type: none"> ・職員の専門性や資質の向上のため、学園内外の研修、勉強会等を実施し、参加するなど、専門性の確保に努めている。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	はい 100%		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの個々の特性に応じた適切な医療機器の使用や動線により、安全を確保している。 また、絵カードや手話などによるコミュニケーションの伝達に配慮している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	はい 100%		<ul style="list-style-type: none"> ・生活空間や療育場面では個々の利用児に応じ清潔や安全に配慮した環境を整えている。 ・コロナ禍において、換気や消毒などさらに徹底した環境整備に努めている。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	どちらともいえない 10% はい 90%		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長発達に必要な課題や保護者の要望等も踏まえ、保護者と相談しながら支援計画を作成している。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	わからない 10% はい 90%		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の療育活動の中で、子どもの現状や課題等について保護者と密に情報を共有しながら、支援を行っている。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい 100%		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを中心に、保護者の要望等も踏まえながら作成した支援計画に基づいた支援を行っている。

	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	 <p>どちらともいえない 10% はい 90%</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・曜日固定での週一日の利用者が多いため、月間のプログラムが、同じものにならないように工夫し、子どもの特性、グループによって内容も少しずつ変化を付けて行っている。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	 <p>わからない 10% いいえ 90%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍なので仕方ないと思います。 ・今年度から入園したのでまだ交流がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で実施できていないが、社会状況を見て、関係機関との交流や、外出等地域との交流の機会も積極的に実施したいと考えている。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	 <p>はい 100%</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・新入園児は、入園式のオリエンテーションの時間等において説明を行っている。 ・在園児には、通園時間の中でも随時時間を作り、説明している。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	 <p>はい 100%</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めの「事業計画書」「個別支援計画」によるオリエンテーション、モニタリングによる中間評価、また、年度末の個別面談で、説明し、共有している。 ・なお、不十分な部分は、親子登園のため、随時相談や質問等をしていただきたい。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	 <p>わからない 20% はい 50% どちらともいえない 30%</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・親子登園の利点を生かし、保護者とその家族、きょうだい、また、保護者同士の交流など、今後の課題として、さらに工夫していきたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	 <p>はい 100%</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・親子登園のため、リアルタイムで子どもの成長や課題を共有することができている。 ・なお、不十分な部分は、随時相談や質問等をしていただきたい。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	 <p>わからない 10% はい 90%</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・親子登園のため、毎回の登園でリアルタイムに子どもの成長や課題を共有し、助言等の支援を行っている。 ・また、必要に応じて電話やメール等でも連絡を取り合っている。

	⑮	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか</p>		<p>・コロナ禍なので実施できないのは止むを得ない</p>	<p>・保護者や家族同士での交流の場を設けてきたが、コロナ禍において実施が難しくなっている。</p> <p>・「学園だより」の他、必要に応じてリモートなどの活用なども検討、工夫したい。</p>
	⑯	<p>子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか</p>			<p>・相談の内容によるが、グループ職員内はもちろん、必要に応じて主任や園長などへ報告し、指示を仰ぐなど、迅速かつ適切に対応に努めている。</p>
	⑰	<p>子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか</p>			<p>・子ども及び保護者の状況や意向に基づいた対応を心掛けている。</p> <p>・毎回の登園時に情報共有や伝達、意見交換等を行っているが、必要に応じて電話やメール等でも連絡を取り合っている。</p>
	⑱	<p>定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか</p>			<p>・「年間事業計画」や「月間予定表」「学園だより」等で、活動概況や行事予定等をお知らせしている。</p> <p>・法人内の学園のホームページを今後充実させていきたい。</p>
	⑲	<p>個人情報に十分注意しているか</p>			<p>・法人規程に基づいて個人情報の保護・管理には十分注意している。</p> <p>・インターネット、SNSの普及により学園内外における個人情報の漏洩防止厳禁を紙面等で周知している。</p>
非常時等の対応	⑳	<p>緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が行われているか</p>			<p>・災害等の緊急時対応マニュアルや感染症対応マニュアル等を配布、周知すると共に、疑問点には丁寧に説明を行っている。</p> <p>・防災訓練は毎月1回、定期的に実施している。</p>
	㉑	<p>非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか</p>		<p>・何度か避難訓練があり、日頃からどのような備えがあれば良いか話し合った。</p>	<p>・毎月1回、定期的に行っている防災訓練には親子で参加していただいている。</p> <p>・引き続き、様々な場面を想定した訓練を計画的に実施する。</p>

満足度	㉔	子どもは通所を楽しみにしているか		親も楽しみにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが、また、保護者にとっても学園が安心安全な場所として、そして、たのしみの時間と場所として通園できる支援を心がけていく。
	㉕	事業所の支援に満足しているか		総じて高い質の支援が為されていると思う。	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども成長発達を第一に考えた療育支援をご家族と共有しながら展開していきたい。 ・今後も継続して、親子に寄り添い安心して通園できる支援に努めていきたい。